

TOKYU DEPARTMENT STORE

CORPORATE PROFILE

2020 – 2021



お客様にとって、なくてはならない存在。
それが私たちの誇りです。
私たちは、誰よりもお客様の近くで、
誰よりも深くお客様を想い、
誰よりも情熱をもってお客様の力になります。
私たちは、お客様とともに
未来へ向かって成長し続けます。

—ビジョン 私たちが追求する東急百貨店の姿です

hug everyone.

—スローガンビジョンを実現するための私たちの合言葉です

- お客様とhug ● 誰よりも深くお客様のことを想い、情熱と感性で、その声にお応えしよう。
- 働く仲間とhug ● つねに新しいチャレンジを続けながら、互いを尊敬し、高め合える存在であらう。
- お取引先とhug ● とともに信頼し、成長できる存在として、強い絆を結んでいこう。
- 社会とhug ● 清らかで豊かな心をもって、社会と向き合い、行動する人間であらう。
- 株主とhug ● 支援や激励を頂く皆様に誠意を尽くし、実りある実績でお応えしよう。
- 世界とhug ● 地球環境を考え、グローバルな視野を持って未来へ進もう。

—行動指針 日々の仕事に向かうときの私たちの心得です

GREETING



代表取締役社長執行役員 大石 次則

代表取締役社長の大石でございます。
平素より当社の事業活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当社は東急グループにおいてリテール事業の中核として、現在、渋谷地区や東急沿線を中心に百貨店およびSC店舗、小型専門店、海外に1店舗(タイ・バンコク)を展開しております。
東急グループは、職、商、遊、住のライフスタイル全般で、人々の暮らしを支えるさまざまな事業を展開しており、グループ各社が相乗効果を発揮しながら、時代の先を見据えた持続可能な生活環境の創造を目指しています。

現在、百貨店を取り巻く環境は、少子高齢化やデジタル技術の進化、価値観の多様化など速いスピードで変化をしており、その変化への対応は急務となっております。

当社は2020年度を最終年度とする「中期経営計画」において、百貨店として培ってきたノウハウ、スキルを活かしながら、百貨店、SC事業を始め、多様な事業、ノウハウを組み合わせ、当社独自の融合型リテラーへの進化を図っております。

2020年は3月に渋谷再開発の進捗に伴い東横店が営業終了を迎えた節目の年であり、中期経営計画の重点施策の実効性を高め、さらに加速して推進する年でもあります。2019年度に手がけた「渋谷スクランブルスクエア・ショップ&レストラン」内の当社運営区画のさらなる進化に加え、化粧品、フードなどの新規専門店の出店を一層推し進め、EC・通販事業における新たな取り組みや関連会社との連携による人材ビジネスなど、店舗販売以外のさまざまな取り組みも同時に進めてまいります。

また、世界的に高まりを見せるSDGsへの取り組みを進める中で、この多岐にわたる事業を展開するために多様な価値観を持つ人材の活躍が不可欠と考え、「LGBT」の通年採用等を含めたダイバーシティ施策を強化いたします。ひとりひとりが個性や能力を発揮して自分らしく働ける環境づくりを行います。

2020年に入って発生した新型コロナウイルスの感染はお客さまの暮らしに大きな影響を与えています。一刻も早い事態の収束を願うとともに、この未曾有の社会環境の変化に迅速に対応し、東急百貨店独自の新しいビジネスモデル「融合型リテラー」を確立し、社会により一層貢献できるよう努めてまいります。

今後も一層のご支援・ご愛顧のほどを、よろしくお願い申し上げます。

OVERVIEW



概要

会社概要

商号 株式会社 東急百貨店
 創業年月日 1662年8月24日(寛文2年)
 会社設立年月日 1919年3月7日(大正8年)
 事業内容 百貨店業
 資本金 1億円
 決算期 1月

役員 (2020年4月27日現在)

取締役社長執行役員 大石 次則
 取締役副社長執行役員 雨宮 主
 取締役常務執行役員 三木 尚
 取締役常務執行役員 石原 一也
 取締役 濱名 節
 取締役 山川 貴史
 常勤監査役 田力 祐志
 監査役 秋元 直久

常務執行役員 中村 宏
 執行役員 高田 泰弘
 執行役員 赤羽祐一郎
 執行役員 関根 功
 執行役員 中井 智彦
 執行役員 稲葉 満宏
 執行役員 鈴木 毅

2019年度売上高

1,793億90百万円

営業設備および従業員数 (2020年1月31日現在)

商品別売上高構成比

衣料品	20.7%
身廻り品	8.7%
雑貨	16.9%
家庭用品	2.9%
食料品	49.1%
食堂	0.4%
その他	1.3%

事業所別売上高構成比

本店*	51.7%
吉祥寺店	12.4%
たまプラーザ店	17.4%
札幌店	12.4%
その他	6.1%

	売場使用面積 (㎡) (賃貸部分含む)	従業員数(人)
本店*	78,472	521
吉祥寺店	31,731	168
たまプラーザ店	32,519	202
札幌店	30,084	298
町田東急ツインズ	31,423	59
日吉東急アベニュー	16,755	54
その他	—	634
合計	220,984	1,936

*東横店・ShinQs・HINKA RINKA 銀座・二子玉川東急フードショー・mikke東急プラザ蒲田店を含む

*本店の売り上げには、東横店・渋谷ヒカリエShinQs・HINKA RINKA 銀座・二子玉川 東急フードショー・東急フードショーエッジ・428-224(シブヤ224)・+Q(プラスク) グッズ・+Q(プラスク)ビューティー・KAZURA(カズラ)・ワコール +Q(プラスク)・ShinQs ビューティー パレット 自由が丘店・東急フードショー スライス目黒駅店・自由が丘店を含む
 ※東横店は2020年3月31日に地下食品を除き営業終了

主な関連会社の一覧 (2020年4月27日現在)

会社名	代表者	業務内容	資本金	設立
(株)ながの東急百貨店	平石 直哉	百貨店業	2,368,299千円	1958年11月
(株)セントラルフーズ	土田 視朗	食肉類・惣菜類の製造、加工および販売	100,000千円	1994年 5月
(株)東急タイム	高橋 功	時計・宝石・貴金属の販売・修理	25,000千円	1965年 7月
渋谷地下街(株)	湯浅 真一	不動産賃貸および画像情報処理	30,000千円	1953年12月
(株)東急百貨店サービス	萩原 正統	営業支援(ビル管理・用度什器)、レジ代行、人材派遣	10,000千円	1983年 2月
(株)バンコク東急百貨店	小河 大介	百貨店業	12,000千円	1998年11月

東急百貨店の沿革

- 1662 寛文 2年 8月 江戸日本橋に呉服屋として白木屋創業
- 1919 大正 8年 3月 会社設立(株)白木屋呉服店となる
- 1934 昭和 9年 11月 東京横浜電鉄(株)(現東京急行電鉄(株))の百貨店部として、東横百貨店(現東横店)創業
- 1937 昭和12年 12月 東京横浜電鉄(株)の子会社として東横興業(株)設立
- 1948 昭和23年 5月 東横興業(株)が東京急行電鉄(株)より百貨店事業を譲受(株)東横百貨店を設立
- 1949 昭和24年 5月 (株)東横百貨店、東京証券取引所に株式を上場
- 1951 昭和26年 10月 東横のれん街を開設(のれん街の発祥)
- 1958 昭和33年 8月 (株)白木屋は(株)東横百貨店を1:1の比率で吸収合併 商号を(株)東横に変更
- 1959 昭和34年 10月 初の海外店舗として、シロキヤ・インコーポレイテッド「アラモアナ店」開店
- 1965 昭和40年 6月 世田谷区に用賀物流サービスセンター完成
- 1966 昭和41年 12月 (株)ながの丸善と業務提携
- 1967 昭和42年 9月 商号を(株)東急百貨店に変更
- 1967 昭和42年 11月 本店開店
- 1970 昭和45年 9月 (株)ながの丸善を(株)ながの東急百貨店に商号変更
- 1973 昭和48年 10月 (株)さっぽろ東急百貨店開店
- 1974 昭和49年 6月 吉祥寺店開店
- 1977 昭和52年 8月 百貨店業界では初めて米賃建転換社債を発行(総額1,500万ドル)
- 1978 昭和53年 8月 (株)さっぽろ東急百貨店を吸収合併
- 1980 昭和55年 10月 (株)まちだ東急百貨店開店
- 1982 昭和57年 6月 香港東急百貨有限公司開店
- 1982 昭和57年 8月 (株)きたみ東急百貨店開店
- 1982 昭和57年 10月 (株)たまプラーザ東急百貨店開店
- 1983 昭和58年 11月 川崎市宮前区に鶴沼物流サービスセンター完成
- 1983 昭和58年 11月 長野県小諸市に、こもろ東急百貨店開店
- 1984 昭和59年 9月 本店全館リニューアルオープン
- 1985 昭和60年 7月 百貨店業界初のユーロドル建ワラント債を発行(総額5,000万ドル)
- 1985 昭和60年 8月 東急百貨店(タイランド)、「マーブンクロン店」開店
- 1985 昭和60年 12月 (株)たまプラーザ東急百貨店、(株)東急(ラエティーストア)合併
- 1985 昭和60年 12月 国内初の分離型ワラント債を発行(総額80億円)
- 1988 昭和63年 9月 香港の地場百貨店「ドラゴンシード社」を買収
- 1989 平成元年 7月 CI戦略、新コミュニケーションシンボルを導入
- 1989 平成元年 8月 (株)まちだ東急百貨店を吸収合併
- 1989 平成元年 9月 Bunkamuraグランドオープン
- 1990 平成 2年 8月 本店地下1階食料品売り場増床オープン
- 1990 平成 2年 10月 東横店別館「123」開店
- 1991 平成 3年 8月 (株)ながの東急百貨店、株式を店頭公開
- 1992 平成 4年 2月 日本橋店別館「東急クロワゼ」開店
- 1992 平成 4年 4月 「青葉台リクレ」開店(西南開発(株))
- 1992 平成 4年 10月 町田店新館増床オープン
- 1993 平成 5年 4月 青葉台東急百貨店開店(株)西南東急百貨店
- 1993 平成 5年 11月 東急百貨店(タイランド)「ラチャダ店」開店
- 1994 平成 6年 6月 東急百貨店(シンガポール)「TOKYU SCENE」開店
- 1995 平成 7年 9月 本店、神南分店にコンビニエンスストア「毎日屋」開店
- 1995 平成 7年 11月 (株)日吉東急百貨店開店
- 1996 平成 8年 2月 本店別館「クロワゼしずや」開店
- 1997 平成 9年 9月 横浜みなとみらい21地区に「クイーンズイースト」開店((株)よこはま東急百貨店)
- 1997 平成 9年 9月 長野県岡谷市に(株)おかの東急百貨店開店
- 1998 平成10年 4月 横浜都筑区に港北東急百貨店ショッピングセンター開店(株)港北東急百貨店(株)ティールーム・ディー)
- 1999 平成11年 1月 日本橋店閉店
- 1999 平成11年 12月 「Q-FRONT」オープン((株)札幌プラザ)
- 2000 平成12年 4月 「東急フードショー」オープン(東横店地下1階食品品街)
- 2000 平成12年 6月 (株)あおば東急百貨店 設立
- 2000 平成12年 9月 東横店全館リニューアルオープン
- 2001 平成13年 3月 吉祥寺店全館リニューアルオープン
- 2001 平成13年 9月 町田店全館リニューアルオープン
- 2002 平成14年 3月 本店全館リニューアルオープン
- 2002 平成14年 3月 札幌店全館リニューアルオープン
- 2004 平成16年 2月 (株)あおば東急百貨店を吸収合併
- 2005 平成17年 3月 東京証券取引所の株式上場を廃止
- 2005 平成17年 4月 東京急行電鉄(株)の完全子会社化
- 2006 平成18年 3月 港北店をSCに業態変更
- 2007 平成19年 10月 町田店をSCに業態変更
- 2009 平成21年 10月 たまプラーザ店増床オープン
- 2011 平成23年 3月 「二子玉川 東急フードショー」開店(二子玉川ライズS.C.地下1階)
- 2012 平成24年 4月 「ShinQs」開店(渋谷ヒカリエ地下3階~地上5階)
- 2013 平成25年 3月 東横店東館閉館
- 2013 平成25年 4月 「武蔵小杉東急フードショー スライス」開店(武蔵小杉東急スクエア1・2階)
- 2013 平成25年 4月 東横店西館・南館リニューアルオープン
- 2014 平成26年 10月 「mikke(ミック)東急プラザ蒲田店」開店(東急プラザ蒲田2階)
- 2015 平成27年 6月 「バンコク東急百貨店 パラダイスパーク店」開店
- 2016 平成28年 3月 「HINKA RINKA(ヒンカ リンカ)」開店(東急プラザ銀座3階~5階)
- 2016 平成28年10月 (株)クイーンズイーストの株式を(株)東急モルズデベロップメントに譲渡
- 2017 平成29年4月 札幌市内に「さっぽろ駅前保育園」オープン
- 2017 平成29年12月 「東急フードショー スライス目黒駅店」、「東急フードショー スライス自由が丘駅店」開店
- 2018 平成30年 4月 札幌店リニューアルオープン
- 2018 平成30年 5月 吉祥寺店全館リニューアルオープン
- 2018 平成30年11月 「レ・シ・ビ青葉台」を「青葉台 東急フードショー」としてリニューアルオープン
- 2019 平成31年1月 「バンコク東急百貨店 パラダイスパーク店」閉店
- 2019 平成31年3月 「ShinQs ビューティー パレット 町田店」開店(町田東急ツインズ ウェスト 3階)
- 2019 平成31年3月 たまプラーザ店食品フロアを「東急フードショー」としてリニューアルオープン
- 2019 平成31年3月 「あざみ野 東急フードショー スライス」開店(エトモあざみ野 駅構内 1階)
- 2019 平成31年3月 「HINKA RINKA 銀座」リニューアルオープン
- 2019 令和元年11月 「東急フードショーエッジ」[428-224(シブヤ224)]「+Q(プラスク) ビューティー/グッズ」出店(渋谷スクランブルスクエア ショップ&レストラン)
- 2019 令和元年12月 「KAZURA(カズラ)」「ワコール +Q(プラスク)」出店(東急プラザ渋谷)
- 2019 令和元年12月 「ShinQs ビューティー パレット 南町田店」出店(グランベリーパーク)
- 2019 令和元年12月 「ShinQs ビューティー パレット 自由が丘店」出店(自由が丘駅構内 エトモ自由が丘)
- 2019 令和元年12月 「東急フードショー スライス 溝の口駅店」出店(溝の口駅改札前 エトモ溝の口)
- 2020 令和2年1月 「mikke(ミック)東急プラザ蒲田店」閉店
- 2020 令和2年3月 「東横店」営業終了(地下1階東急フードショーは営業継続)
- 2020 令和2年5月 新たな「東横のれん街」渋谷ヒカリエ ShinQsにオープン
- 2020 令和2年6月 「+Q(プラスク)スタイル」出店(五反田東急スクエア)



事業の起点となる百貨店店舗

TOKYU HONTEN Store

本店

- 〒150-8019 東京都渋谷区道玄坂2-24-1
- TEL 03-3477-3111(代)



東急グループの複合文化施設「Bunkamura」と隣接し、ハイクオリティーな品ぞろえと洗練された空間を提供し続けています。7階は1フロアすべてをMARUZEN & ジュンク堂書店とし、近年はサブカルチャーイベントで注目を集めるなど、幅広い層のお客さまに楽しんでいただける店づくりを目指しています。

KICHIJOJI Store

吉祥寺店

- 〒180-8519 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-3-1
- TEL 0422-21-5111(代)



“住みたい街”吉祥寺唯一の百貨店。2018年にリニューアルし、雑貨・食が融合した新感覚フロア「武蔵野マルシェ」が3階に誕生。「吉祥寺の街・人に愛される百貨店」をコンセプトに、地域のお客さまへ上質な生活サービス提案を続けています。

TAMA-PLAZA Store

たまプラーザ店

- 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘1-7
- TEL 045-903-2211(代)



東急田園都市線たまプラーザ駅直結「たまプラーザテラス」のキーテナントです。2019年に食品売り場を東急フードショーに、さらに2020年にホームフロアをリニューアルし、食と住が充実しました。「街になくてはならない存在」を目指し、沿線生活者に豊かな暮らしを提案していきます。

SAPPORO Store

札幌店

- 〒060-8619 北海道札幌市中央区北4条西2-1
- TEL 011-212-2211(代)



JR・地下鉄札幌駅に直結する利便性の高い百貨店です。地域のお客さまにとって「なくてはならない存在」を目指し、2017年に企業主導型保育所「さっぽろ駅前保育園」を開園。また2018年より全館リニューアルを実施し、8階・9階（一部）には東急ハンズがオープン。「暮らすように過ごせる店」をテーマにお客さまが快適に楽しめる店づくりを行っています。



さまざまなショップを集積したショッピングセンター

HIYOSHI TOKYU AVENUE

日吉東急アベニュー

- 〒223-0061 神奈川県横浜市港北区日吉2-1-1
- TEL 045-560-1511(代)



駅立地の特性を生かし、デイリーライフを充実させた地域生活密着の専門店ビルです。便利で、快適で、楽しい店というコンセプトのもと、フードやファッション、ライフスタイルアイテムまで、お客さまの生活スタイルにあわせた商品やサービスを提供しています。

MACHIDA TOKYU TWINS

町田東急ツインズ

- 〒194-8501 東京都町田市原町田6-4-1
- TEL 042-728-2111(代)



町田・相模原エリア有数のスケールを誇り、イーストとウエスタの2館からなる専門店ビルです。キーテナントの東急ハンズをはじめ、ファッションからライフスタイルグッズ、リラクゼーションやこだわりのフードまで、約130のショップで構成し、地域の人々の暮らしを豊かにする店づくりに取り組んでいます。

百貨店とショッピングセンターを融合させた商業施設

SHIBUYA HIKARIE ShinQs

渋谷ヒカリエ ShinQs

- 〒150-8509 東京都渋谷区渋谷2-21-1
- TEL 03-3461-1090(代)



高層複合施設渋谷ヒカリエ内の地下3階から地上5階に位置し、すべてを雑貨とらえる「Zakka」視点をキーワードにフード・ビューティー・ファッションなど約230の売り場やショップで構成しています。また進化系レストルーム「スイッチルーム」は、魅力的なサービス機能を付加し、利便性・楽しさ・快適さを追求しています。

TOYOKO NORENGAI

東横のれん街



2020年に地下2階と地下3階に新たな「東横のれん街」がオープン。伝統や格式を育み69年の歴史を持つ東横のれん街と、常にトレンドを取り入れてきた渋谷ヒカリエ ShinQsフードが一つになり、次世代のフードカルチャーを生み出していきます。



当社の強みを生かし、エリア特性やマーケットにあわせて編集する 専門店

最重要事業拠点である渋谷エリアの店舗

2019年11月開業の「渋谷スクランブルスクエア ショップ&レストラン」に、4つの新業態を出店しました。

+Q BEAUTY

+Q (プラスク) ビューティー



ビューティー(6階)
渋谷エリア最大級の化粧品
品40ブランドとカフェ、
期間限定スペースなど、
キレイにまつわるモノ・コ
トで構成したビューティー
フロアです。

+Q GOODS

+Q (プラスク) グッズ



バッグ・シューズ・ファッション
雑貨(5階 ※一部区画を除く)
幅広いグレード・テイスト
でバッグ・シューズをはじ
めとしたファッショング
ッズを集積した雑貨ゾ
ーンです。

428-224

428-224 (シブヤ224)



ファッション(4階の一部)
高感度な女性向け国内
外50以上の最旬ブランド
を取りそろえ、新しい発見
を提案するファッション
セレクトストアです。

● 東京都渋谷区渋谷2丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア ショップ&レストラン ●

TOKYU Foodshow EDGE

東急フードショーエッジ



スイーツ(1階 ※一部区画を
除く) / デリ・ペカリー・イ
ートイン(地下2階)
「流行・話題性」「本物・本質」
「機能性・利便性」にフォーカ
スした最先端の食のエンター
テインメント空間です。

2019年12月開業の「東急プラザ渋谷」に、新業態を2店舗出店しました。

KAZURA

KAZURA (カズラ)



レディースウェア・化粧品・
ファッション雑貨(3階)
コンセプトは「頼れるマイ
ストア」。大人の女性の「欲
しい」が詰まったファッショ
ンセレクトストアです。

● 東京都渋谷区道玄坂1-2-3 東急プラザ渋谷 ●

WACOAL +Q

ワコール +Q (プラスク)



レディースインナーウェア・
雑貨(4階)
「ワコール×東急百貨店」の
コラボレーション。自分の体
を整え、いつまでも健康でい
たい大人の女性たちへ、イン
ナーウェアを中心に提案す
るショップです。

HINKA RINKA

HINKA RINKA 銀座

● 東京都中央区銀座5-2-1 東急プラザ銀座3-5階 ●



2016年、東急プラザ銀座の3階から5階の一部に、「品
格」を持ち「凛」として生きる大人の女性をターゲットとし
たセレクトストアとしてオープンしました。2019年春にリ
ニューアルを行い、自分らしい暮らしをあらゆる方面から提
案する「ザッカマーケット セレクトストア」に進化しました。

+Q STYLE

+Q (プラスク) スタイル

● 東京都品川区東五反田2-1-2 五反田東急スクエア 2階 ●



※画像はイメージです。

2020年に、「五反田東急スクエア」の2階に新業態として
出店。駅利用者に有職女性が多いエリア特性をふまえ、女
性の関心が高いビューティー、ファッション、フードという3
つのカテゴリーを展開する初のトータル提案型専門店です。



TOKYU Foodshow

渋谷 東急フードショー

● 東京都渋谷区渋谷2-24-1 ●
渋谷ハチ公広場地下1階・
渋谷マークシティ地下1階



2000年に旧東横店地下1階に「楽
しいから、もっと、美味しい」をコンセ
プトに、ライブ感や作り立てにこだわ
った食品フロアとしてオープンしまし
た。流行のスイーツ・惣菜のショッ
プや、生鮮食品、期間限定スペースな
どで構成します。2020年に20周年
を迎え、リニューアルを行いさらなる
進化を目指します。

TOKYU Foodshow

二子玉川 東急フードショー

● 東京都世田谷区玉川2-21-1 ●
二子玉川ライズ・ショッピングセンター 地下1階



2011年に開業した「二子玉川ライ
ズ・ショッピングセンター」のキーテナ
ントとして、当社が初めて食品特化型
業態として出店した店舗です。「食
べる」が、もっと楽しくなる。MY Food s
how」をコンセプトに、デパ地下のお
いしさや楽しさを提供しながら、お客
さまに毎日足を運んでいただける店づ
くりを行っています。

TOKYU Foodshow

青葉台 東急フードショー

● 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1 ●
青葉台東急スクエア South-1 地下1階



「青葉台東急スクエアSouth-1
本館」キーテナントの食品専門店
です。2017年に改装した菓子・惣菜
売り場に続き、2018年には東急ストア
と協業したデイリーフードの導入や生
鮮食品の品揃えの充実を図ったり
リニューアルにより、「楽しいから、も
っと、美味しい」をコンセプトとする東
急フードショーに生まれ変わりました。

TOKYU Foodshow SLICE

東急フードショースライス



武蔵小杉 東急フードショースライス

● 神奈川県川崎市中原区小杉町3-472 ●
武蔵小杉東急スクエア1・2階



あざみ野 東急フードショースライス

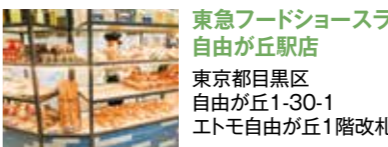
● 神奈川県横浜市青葉区あざみ野2-1-1 ●
エトモあざみ野 駅構内 1階

東急フードショースライスは、当社が厳選
した惣菜やスイーツ、ペカリーなどの
ショッで構成します。ライブ感の演出と
出来立て・作り立てを提供する、「見て楽
しい」「食べておいしい」売り場づくりに
こだわっています。クイックフードの充実や
気軽な手みやげ・おやつ需要への訴求、
東急フードショーのノウハウを生かした
編集売り場・期間限定スペースの設置な
ど、各店の立地のニーズに合わせたライ
ンナップをしています。



東急フードショースライス

目黒駅店
東京都品川区上大崎4-2-1
目黒駅地下3階
定期券うりば内



東急フードショースライス

自由が丘駅店
東京都目黒区
自由が丘1-30-1
エトモ自由が丘1階改札内



東急フードショースライス

溝の口駅店
神奈川県川崎市高津区
溝口2-1-1
エトモ溝の口内



ShinQs Beauty palette

ShinQs ビューティー パレット

渋谷ヒカリエShinQsの「ShinQsビューティー」で培った、ラグジュアリーコスメティックやナチュラルコスメティックなどの化粧品と雑貨を組み合わせるライフスタイル型の品ぞろえを、セルフ形式で販売する小型店舗です。2020年3月には「SHIBUYA 109 lab.」と協業した「Dress Table by ShinQs ビューティー パレット」をSHIBUYA109渋谷にオープンしました。



ShinQs
ビューティー パレット
町田店

東京都町田市原町田6-4-1
町田東急ツインズ ウェスト 3階



ShinQs
ビューティー パレット
自由が丘店

東京都目黒区自由が丘1-30
エトモ自由が丘 1階 改札内



ShinQs
ビューティー パレット
南町田店

東京都町田市鶴間
3-4-1
グランベリーパーク
ステーションコート1階



Dress Table
by ShinQs
ビューティー パレット

東京都渋谷区道玄坂2-29-1
SHIBUYA109渋谷 1階

無店舗販売事業・運営サポート事業



新たなマーケットの開拓、人材・ノウハウの活用

EC・通販事業

当社の強みである食品やビューティー、ギフトを中心に、通年取扱い商品から季節のモチベーションに対応したアイテムまでを取りそろえた公式通販サイトの運営に加え、外部の通販サイトに百貨店ならではのギフトアイテムを提供し、オンラインショッピングを通じた顧客の利便性の向上を図っています。今後は越境ECへの取り組みやスタートアップ企業との事業共創など、オンライン上で新たな販売チャネルを提供していきます。

アウトセールス事業

お客様営業(個人外商)と法人外商を統合し、法人、個人全てのお客様へのサービスを一本化して対応できる総合外商事業を目指しています。

- お客様営業部門:より上質なサービスを提供する個人向け外商事業を展開
- 法人営業部門:従来の法人外商のメニューに東急グループの力を発揮できる強化メニューを設定し、営業を強化
- ソリューションサービス営業部門:新規商品やオリジナル商品の開発力を生かし、BtoBtoCビジネスや卸売業など新規事業、新規物件への営業を強化

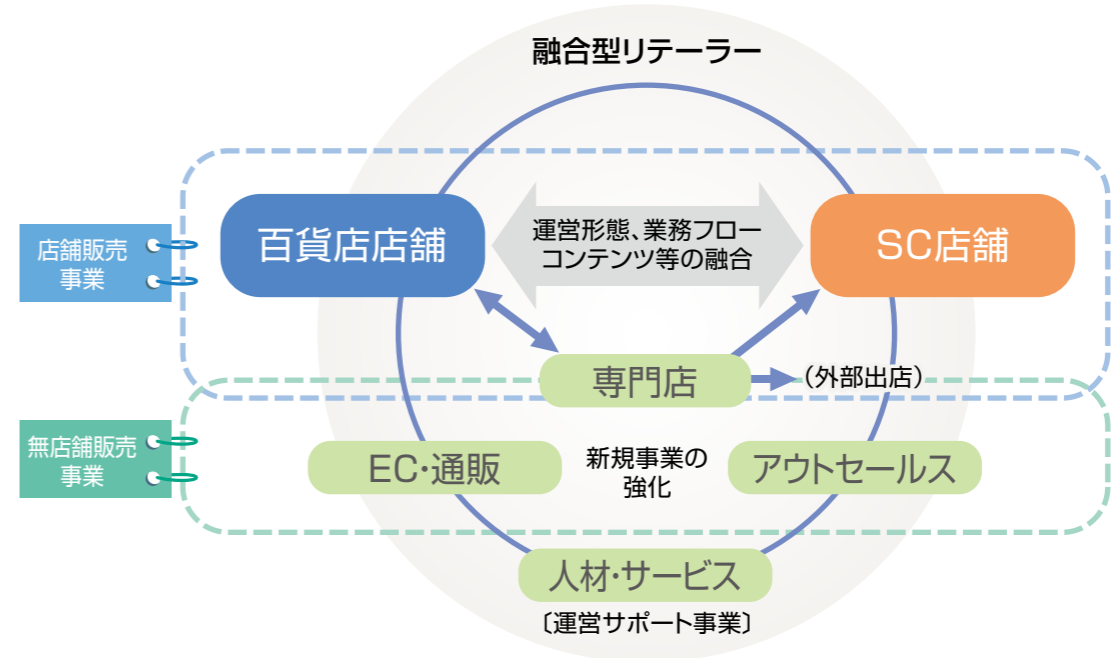
さらに、渋谷再開発を含む東急グループの事業に関する個人需要へ新規アプローチを行い、多様なお客様のニーズに対応したサービスを提供しています。

人材サービス事業

当社の子会社である(株)東急百貨店サービスは、2019年に東急グループ連結経営体制強化の方針に基づき、東急ファミリティサービス(株)より人材サービス事業を取得しました。これにより従来からの人材サービス事業を拡大させ、総合人材サービス事業の確立とさらなる成長を目指しています。当社の人材サービス事業は、レジ・免税手続きなどアウトソーシング、人材派遣(職業紹介、紹介予定派遣)、教育・研修コンサルティングなど、百貨店で培った高品質な接客と経験豊富なスタッフによる、「人」を中心としたさまざまなサービスを提供しています。

東急百貨店が目指すビジネスモデル

百貨店事業を起点に多様な事業への顧客資源や人材、ノウハウの活用・展開によりお客さまとの接点の拡大と従業員の活躍の場を創出します。



関連会社

NAGANO Store

(株)ながの東急百貨店

〒380-8539 長野県長野市南千歳1-1-1
TEL 026-226-8181 (代)



地域1番・オンリーワンの百貨店として県内最大級の化粧品の品ぞろえ、各人気物産展の開催、また、2019年5月には保育園をオープンするなど、子会社の株式会社北長野ショッピングセンター(東急ライフ)と合わせて「長野にない店」を目指しています。

BANGKOK-TOKYU Department Store

(株)バンコク東急百貨店

444 Mahboonkrong Center, Phayathai Rd.,
Wangmai, Pathumwan, Bangkok 10330, THAILAND
TEL Bangkok +66-2853-1000



1985年バンコク中心部に立地するMBKセンターに出店し、以来キーテナントとして、地域のお客さまや観光客の方々に親まれてきました。今後も日々の生活に根ざして、ファッショントレンドや上質な生活スタイルを提案出来る店舗を目指し、進化を続けていきます。



株式会社 東急百貨店